

オプトアウト用情報公開文書 2（複数施設研究）

市立貝塚病院 小児科 作成日：2023年8月15日

1. 研究課題名	加熱ゆで卵白1個が摂取可能であった児を対象とした生卵1個を用いた食物経口負荷試験に関する後方視的検討
2. 研究の対象	加熱卵を用いた日常摂取量の食物経口負荷試験（oral food challenge, OFC）が陰性であることが確認されたのちに、生卵1個のOFCを実施した患者さん
3. 研究目的・方法	<p>【目的】</p> <p>日常摂取量（加熱ゆで卵白1個相当）のOFCが陰性であれば、自宅で加熱ゆで卵白よりも加熱の甘い鶏卵料理の摂取を促し、日常的に誘発症状がなく摂取を確認出来れば、園や学校における鶏卵の除去解除を行っています。しかし、多くの場合、実際に生卵の摂取が可能かどうかは確認出来ていません。これは、加熱鶏卵と違い、生卵が日常的に摂取する機会が少ないこと、また生卵のOFCを希望されないことが多いからだと考えられます。</p> <p>そこで、加熱卵OFC陰性が確認されたのちに、希望により生卵OFCを実施された症例のOFC陽性率や、その結果に及ぼす要因等を調査する研究を計画しました。</p> <p>【方法】</p> <p>2019年1月～2023年7月の間に、生卵OFCを実施された方のID、氏名を研究番号に置き換え、カルテに記録された診療情報を用いてデータベースを作成し、解析します。</p> <p>【期間】施設承認～2024年9月30日（口延長の可能性あり）</p>
4. 研究に用いる試料・情報の種類	試料：使用しません 情報：生卵OFCの結果や患者背景、病歴、血液検査結果、加熱卵OFCの結果等
5. 外部への試料・情報の提供	外部への試料・情報の提供はありません。 （共同研究施設より、研究対象者を特定できないようにした情報の提供を受けます。）
6. 研究組織	研究代表施設：市立貝塚病院 小児科 研究代表者：副部長 山崎晃嗣 共同研究施設：近畿大学病院 小児科 研究責任者：助教 益海 大樹

7. お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2024年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： (研究代表者) 市立貝塚病院 <u>小児科・山崎 晃嗣</u> 〒597-0015 大阪府貝塚市堀3丁目10番20号 TEL:072-422-5865 FAX:072-439-6061</p>
------------	---